

### アクティブ・ラーニング公開授業－160名参加！－

11月30日（木）、本校で「**アクティブ・ラーニング公開授業**」を開催しました。

<目的> 本校が取り組んでいるアクティブ・ラーニング型授業の取組を、広く県内の高等学校教員に参観いただき協議することで、皆様のご助言をいただきながら、「主体的・対話的で深い学び」という視点において、さらなる授業改善への機会とする。

<内容> 10：45～11：40 公開授業Ⅰ（**11コマ**の授業公開）

11：50～12：45 公開授業Ⅱ（**10コマ**の授業公開）

13：30～14：50 **全体会**

●ALの取組について

●タブレットを活用した授業について

●英語ディベート授業について

●探究活動について

15：00～16：00 **講演会**

講師 小林祐紀 先生（茨城大学教育学部情報文化課程准教授）

演題 「**主体的・対話的で深い学びの実現のためのICT活用**」

何と**21**のアクティブ・ラーニングの授業が公開されました。「**TO学習**」「**ICT活用**」「**英語ディベート**」「**日本語ディベート**」「**クロスカリキュラム**」「その他のAL」など、多種多様なアクティブ・ラーニングが展開されていました。本校の先生方の「カリキュラム開発力」「**授業デザイン力**」に感心しました。

今回の公開授業には、県内の高校の先生を中心に**約160名**の参加がありました。私は、この数字を聞いたとき、「**茨城県の高校の授業が変わる**」という予感がありました。「**山が動いている**」という感じがしています。この日、実は**NHK本局のテレビカメラ**が入りました。その件（放送日等）については、後日報告します(๑)！

